

No. 209

令和6年  
11月15日  
発行

群馬県・中之条町議会



中之条町議会HPはこちらから

# 議会だより

あなたと議会を  
つなぐ情報誌

なかのじょう

## 目次

- ・ 9月定例会議 ..... P2～P7
- ・ 常任委員会報告 ..... P8～P10
- ・ 7名の議員が一般質問 ..... P11～P15
- ・ 議会の主な活動・編集後記 ..... P16

表紙写真 伊参地区・棚田



定例会議2日目(一般質問:9月5日)の傍聴席

9月定例会議は、4日から18日までの15日間の審議期間で開かれまし  
た。  
5日には、7人の議員  
が一般質問を行いまし  
た。  
決算認定のほか、補正  
予算、条例の一部改正、  
教育委員会委員の任命な  
ど町長提出議案19件を審  
議し、いずれも原案どお  
り可決しました。また、  
報告が4件ありました。  
そのほか、請願の審  
査・採決を行い、意見書  
の提出1件が可決されま  
した。  
代表監査委員からは各  
会計の決算について決算  
審査報告をいただきました。

# 9月定例会議

## 5年度の決算を承認

中之条町各会計の  
決算状況

| 会計名  |                 | 歳入          | 歳出          | 差引金額                     |
|------|-----------------|-------------|-------------|--------------------------|
| 一般会計 |                 | 112億7,411万円 | 105億2,091万円 | 7億5,320万円                |
| 特別会計 | 国民健康保険          | 18億7,428万円  | 17億8,204万円  | 9,224万円<br>(1億908万円)     |
|      | 後期高齢者医療         | 2億6,734万円   | 2億6,711万円   | 23万円<br>(6,555万円)        |
|      | 介護保険            | 20億1,083万円  | 18億4,991万円  | 1億6,092万円<br>(2億6,749万円) |
|      | 四万へき地診療所事業      | 5,999万円     | 5,127万円     | 872万円<br>(1,000万円)       |
|      | 介護老人保健施設ゆうあい荘事業 | 6億6,069万円   | 6億1,740万円   | 4,329万円<br>(2億3,890万円)   |
|      | 簡易水道事業          | 6,359万円     | 5,375万円     | 985万円<br>(4,088万円)       |
|      | 発電事業            | 4億2,148万円   | 3億6,733万円   | 5,415万円                  |
| 事業名  |                 | 事業収入        | 事業支出        | 経常利益                     |
| 企業会計 | 自動車教習所事業        | 9,531万円     | 8,975万円     | 556万円                    |
|      | 上水道事業           | 2億3,933万円   | 2億629万円     | 3,305万円                  |
|      | 簡易水道事業          | 1億1,129万円   | 1億463万円     | 666万円                    |
|      | 下水道事業           | 3億9,742万円   | 4億1,028万円   | △659万円                   |
|      | 農業集落排水事業        | 2億3,342万円   | 2億354万円     | 3,080万円                  |

※単位未満を四捨五入、( )内は一般会計からの繰入金額

## 監査委員の意見（抜粋）

代表監査委員 山本 恒夫  
監査委員 唐沢 清治

### ○一般会計及び特別会計

令和5年度に予定された事業も令和6年度へ繰り越された事業を除いては円滑に執行されており、各会計の決算は正確かつ適正に処理されたことを確認しました。

今後、一層の歳出抑制による事業の見直しを行うことにより、よりよい中之条町の実現に向け、子育てや介護等の福祉の増進や教育の環境整備、老朽化した公有財産の管理などと併せて、人口減少社会を主な要因とする社会環境の変化にも対応できる計画的な事業の実施が最重要課題であると感じています。

町では、こうした行財政課題に備え、地方債残額の積極的な圧縮と後年度以降に交付税措置される有利な地方債の活用にも努めるとともに、財政調整基金等の積み立てにも積極的に取り組んでおり、財政の健全化に努めていることがうかがえます。

### 未来戦略ミーティングと

いう共創のまちづくりの基盤ともいえる取り組みをはじめ、野反湖やチャソボミゴケに代表される地域資源の活用と併せ、健康づくり事業による医療費の圧縮等に努めました。そのほかビエンナールをはじめとする多くのイベントなどを導入し、町のイメージアップと交流人口の増加による地域の活性化に努め、その成果を上げました。また地区防災計画の策定に積極的支援を行うなど地域住民の安心・安全に取り組む姿勢が確認できました。

国の進める構造改革を戦略的に進め、急速に進むDXの対応、将来の人口構造の変化に対応した持続可能な地方行財政制度を構築するため、豊富な地域資源を活用して、さらに地域活性化を図られることを期待します。

各特別会計では、それぞれの事業目的の達成に向け

て事業を実施しており、各会計とも実質収支等の実績からも健全な運営がなされているものと判断します。

### ○企業会計

5事業ともに、近年における人口減少社会や高齢化、生活様式の変化、新型コロナウイルス感染症等の影響を受けつつも、財務諸表においては透明度の高い内容で、意欲的に健全な経営に取り組む姿勢がうかがえました。

自動車教習所事業会計では、新規免許取得者が減少し、厳しい経営環境が続く中で、入所者の増加を促す営業活動、デマンドバス運行、高齢者講習などを取り入れて経営努力を重ねています。

上水道事業会計及び簡易水道事業会計では、企業としての経済性を十分に発揮して、安心安全な生活水の供給を実現しています。管路の老朽化に伴う更新費用の増大なども踏まえ、効率的な経営に取り組み、公共の福祉の増進に寄与するとともに、良質で安全な水の

供給に努められることが望まれます。

下水道事業会計及び農業集落排水事業会計では、公共用水域の水質保全や公衆衛生の向上のため、各処理施設の管理を行ってまいります。処理区域内人口、水洗化人口ともに減少傾向にあり、経費回収率は100%を下回っており、他会計補助金に依存している状況であります。管路等の老朽化が進むので、それに備えるためにもなお一層効率的な経営に取り組まれることが望まれます。

### ○財政健全化判断比率の報告

監査委員の審査に付し、その意見を付けて議会に報告。

実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、各会計とも赤字がないため該当しません。

実質公債比率は10.9%で前年度を若干下回る結果となり、財政は健全な状況と判断されます。

### ○公営企業資金不足比率の報告

公営企業会計の資金不足比率の数値を精査し、監査委員の審査を受け、議会に報告。

各企業会計とも資金不足がなく、健全な状況と判断されます。

### ○監査委員とは

監査委員は、自治体の行政執行の監視と指導を行う機関として、市長の地位を公的に監視する立場から、定期的に監査を行うほか、毎月の出納検査、年1回の決算審査などを行い、町民の生活に支障を及ぼす事項がないかを確認し、必要に応じて議会に報告を行います。

監査は「貴重な税金が無駄に支出されていないか」など町の行政運営をチェックするものです。

## 決算に関する主な質疑

①令和5年度中之条町歳入歳出決算認定について

※各常任委員会での質疑

**富沢重典議員** ふるさと

移住・定住促進事業において、令和5年度の移住者の実績は。

**答** 群馬県への移住は注目されていて、中之条町でも大幅に伸びており、移住件数144件、移住者数227名となっています。

**富沢重典議員** 地域商品券の経済効果は。

**答** 群馬県の経済波及効果分析ツールを用いて計算した結果、経済効果は、2億1096万円となりました。

**佐藤力也議員** 心の相談員

が1名から2名に増員になり中之条小学校へ配置されたが、その効果は。また、不登校の原因は把握できているのか。

**答** 悩みや困り感などを抱え相談が必要な子どもは年々低年齢化しています。中之条小学校にも午前のみ



「ゆびきり」外観

心の相談員が配置され、今年度午後にも配置されるようになり手厚い支援が行えるようになりました。登校できない理由は多種多様で、子ども本人でもわからないことも多く、子どもの実態をよく見取ることが重要です。

**関 常明議員** 子育て支援施設で「はっぴー」や「ゆびきり」の現状はどうか。

**答** 「はっぴー」では、子育て中の親子の仲間づくり・情報交換の場として、大人826人、子ども144人の利用がありました。「ゆびきり」は世代間交流館として幅広い世代に利用していただ

き、子ども1212人、保護者397人、高齢者355人、その他24人の利用がありました。

**原沢香司議員** 住宅リフォーム補助金について、2

19件交付した実績があるが、制度の活用は推移は。

**答** 平成16年度から制度が始まりました。補助対象が給湯器まで拡充したこと

により令和4年度は230件、5年度は219件と件数が大幅に増えています。

令和3年度以前は、概ね150件程度で推移していました。

※本会議での質疑

**原沢香司議員** 前年度に比べて委託料が1億7千万

円程減額している要因は何か。今後増減の見込みは。

**答** 令和4年度に実施した事業が終了や変更したことが減額の主な要因です。一例を申し上げると六合のケーブルテレビの全線光化工事や固定資産税の評価替えに伴う業務、新型コロナウイルスに係る業務や支援の終了、また図書館業務の直営への変更などです。数年に一度は

実施しなければならぬ事業がありますし、工事等が増えれば設計委託料が増額になるなど未確定な部分もある。今後の予想は難しい状況です。

**福田公雄議員** コロナによる行事の中止期間が長かつたことで各種町民大会などの参加者数の減少や大会が開かれないうという影響が出ていると思う。各専門部や各地区のスポーツ協会で大会の開催や運営について検討されていると思うが、行政としてどう関わっていく方針を伺いたい。

**答** スポーツ協会は5支部21種目の専門部で組織されており、各部の主体的な活動として大会を開催していただいています。町は、各種町民大会の活動がコロナ前に戻るよう補助金を交付するなど再開支援を行っています。また、スポーツ協会も本部役員に支部長が選任できるように組織改革にも取り組んでいます。



**山田みどり議員** 会計年度任用職員の処遇改善については勤勉手当などの充実も図られたが、処遇についてどう考えるか。



**答** 会計年度任用職員の処遇については、可能な限り配慮しています。官民間わず労働力不足を見聞きする中で、会計年度任用職員には各部署で活躍いただいており、労働力としてなくてはならない存在であると考えています。人口減少が進む中で労働者確保は重要な事であり、特に女性の活躍は不可欠と考えられています。会計年度任用職員の処遇についてはまだまだ課題や問題点がございいます。地域の状況等視野に入

れながら引き続き注視していききたいと思います。

**山田みどり議員** 物価高騰対策など町民生活に寄り添った事業を執行していただいたと思うが、令和5年度を振り返ってどのような思いで事業執行を行ったのか。

**答** まだまだコロナが尾を引いていて町民の皆さんが不安を覚える令和5年だったのではないでしようか。町民の皆さんの不安を少しでも和らげようといういろいろな事業をさせていただきました。世界情勢が物価高騰を押し上げるような情勢であり、先行きが見通せない状況にあっても我々は町民の皆さんの生活をしっかりと支えるような行政運営を心がけてきました。

**関 美香議員** 子育て世代包括支援センターでの相談実績と設置の効果は。また、対面以外の相談窓口の設置状況はどうなっているか。

**答** 令和5年度の実績は、相談業務におけるものが395件、健診時におけるもの

のが405件、合計848件となっております。これをつかけとして支援に繋がっています。センター開設時に新たに相談室を個室として設置しました。この相談室では妊産婦やお子さんを連れた親御さんがゆっくりと相談することができるようになっていることが大きな効果としてあげられると思います。中之条町の公式のLINEや子育て情報を発信している子育てモバイルでも相談ができる体制について検討しています。



**関 美香議員** 教育支援センター「虹」において、保護者に対して行った支援の内容と保護者から寄せられた相談内容は。

保護者から個別の相談は約50件あり、それぞれ対応しています。年度末には希望制で保護者との面談を行っています。臨床心理士のアドバイスを受けながら保護者それぞれが子育ての悩みや子育ての振り返りなどを話す「おしゃべり会」やカウンセリングの専門家を交えて子どもとのかかわり方や対応を身に付けてもらうペアレントトレーニング、保護者同士の繋がり活動として、同世代の子どもを持つ保護者が集まり「虹」の指導員を中心にみんなで考える相談会を行っています。これらの活動や支援を通して悩んでいるのは自分だけではないことがわかるのが一番大きなことになりま。相談内容は、登校できないことに対する相談が一番多く、子育ての悩み、話せる友達がいない、子どもとのかかわり方がわからない、子どもの進路についてなどがありました。

②令和5年度中之条町事業会計決算認定について

**原沢香司議員** 教習所の利用者のなかで外国人の方の利用はあったか。

**答** 外国人の方につきましては近年増えておりますが、具体的な人数については把握しておりません。

## 公営事業に係る利益剰余金処分について

上水道事業と農業集落排水事業の利益剰余金を積立金として処分する公営事業に係る利益剰余金処分も併せて審議しました。



### ◎利益剰余金処分

| 会計名      | 利益剰余金          | 積立金の内訳       |         |
|----------|----------------|--------------|---------|
|          |                | 減債積立金        | 建設改良積立金 |
| 上水道事業    | 3億2,712万4,907円 | 1,500万円      | 1,500万円 |
| 農業集落排水事業 | 2,946万9,995円   | 2,946万9,995円 | —       |

### ～利益剰余金とは～

企業活動で得た利益のうち、分配しないで企業内で積み立てたお金のことです。赤字決算になると利益剰余金が減少することから、利益剰余金が少ないということは、厳しい経営状況にあると判断されます。

補正予算

◎一般会計補正予算（主な事業）

| 事業名                 | 補正額     | 主な内容                                       | 予算総額        |
|---------------------|---------|--------------------------------------------|-------------|
| 情報化推進対策事業           | 2,717万円 | 基幹業務のシステム標準化対応にかかる委託料、基幹業務端末購入費など          | 106億3,752万円 |
| 定額減税補足給付金（調整給付）給付事業 | 1,351万円 | 当初見込額を上回るためその不足額を増額                        |             |
| 予防事業                | 2,588万円 | 高齢者等への新型コロナ予防ワクチン接種業務委託料、受験生世代や妊婦の方への接種補助金 |             |
| ふるさと交流センターつむじ運営管理事業 | 563万円   | 栈橋及びウッドデッキが老朽化したことによる修繕費用など                |             |
| 都市公園管理事業            | 100万円   | 小型犬専用ドッグラン整備工事において、資材の高騰に伴う工事費の増額          |             |
| 小学校運営管理事業           | 2,800万円 | 空調器具を補強するための鉄骨等において、資材の高騰等に伴う工事費の増額など      |             |
| 総合運動場運営管理事業         | 138万円   | 落雷により火災報知器等が壊れたための修繕費用                     |             |

◎特別会計補正予算

| 会計名                 | 補正額     | 主な内容                                            | 予算総額       |
|---------------------|---------|-------------------------------------------------|------------|
| 国民健康保険特別会計          | 104万円   | 資格確認書の発行に関連する電算処理業務委託料の増額など                     | 18億3,759万円 |
| 介護保険特別会計            | 5,820万円 | 国庫負担金、支払基金交付金、県支出金の概算交付額が事業実績を上回ったことによる返還金の増額など | 20億1,320万円 |
| 四万へき地診療所事業特別会計      | 341万円   | 医療情報の管理に関するシステムの入替えに伴う保守業務委託料とリース料の増額など         | 7,141万円    |
| 介護老人保健施設ゆうあい荘事業特別会計 | 503万円   | 車いす対応送迎車の老朽化に伴い、介護用送迎車両を新規に購入するための費用など          | 6億2,603万円  |
| 中之条町発電事業特別会計        | 22万円    | 職員の人事異動に伴う職員手当の増額など                             | 4億3,422万円  |

◎企業会計

| 会計名        | 補正額     | 主な内容                              | 予算総額      |
|------------|---------|-----------------------------------|-----------|
| 上水道事業会計    | 5,000万円 | 伊勢町地内水道山から四万地内三ノ原浄水場へ送水するための配管工事費 | 4億1,972万円 |
| 下水道事業会計    | 437万円   | 修繕費及び職員給与費の増額など                   | 8億3,983万円 |
| 農業集落排水事業会計 | 73万円    | 浄化槽ブロワー交換の増加による増額など               | 4億5,938万円 |

○質疑

**関 美香議員** ガスヒートポンプ空調設備設置工事で、中之条小学校の体育館は児童が使用し、また避難所にもなっていることから、より安全を保っていたきたい。安全面についての説明を。

**答** たくさんの実績を持っていて専門の設計業者が委託業者で入り、しっかり考えた上で設置をいたしましたので、安全面は間違いなく大丈夫だと考えております。

**富沢重典議員** 非常時に透明なビニールシートで天井も造れるようになっていれば冷暖房効率がいいと思う。せっかく架台を造るので、構造的に可能であれば今回やっておいたほうがいいと思うので、ぜひお願いしたい。

**答** ご提案いただきましたので、他の町村でのガスヒートポンプの設置状況を見ながら、その架台にできるものか、こども未来課で検討させていただきます。

## 条例の改正

### ★中之条町印鑑条例の一部改正について

印鑑登録申請者について、町外在住者でも代理人となれるように改正します。

### ★中之条町福祉医療費の支給に関する条例の一部改正について

関係法令の改正により、新たに発行される資格確認書に関する定義の新設と、条文の文言整理を行います。

### ★中之条町国民健康保険条例の一部改正について

関係法令の改正により、条文中の条項ずれの整理と、条文の文言整理を行います。

### ★野反湖キャンプ場の設置及び管理に関する条例の一部改正について

ビジターセンターの名称を管理事務所に変更します。

## 人事案件

### ★教育委員会委員の任命

教育委員会委員の湯本茂夫さんが、9月30日に任期満了になります。引き続き同氏を任命するものです。任期は、10月1日から4年間です。

### ★固定資産評価審査委員会委員の任命

固定資産評価審査委員会委員の宮崎靖さんが、9月20日に任期満了となります。引き続き同氏を任命するものです。任期は、9月21日から3年間です。

### ★人権擁護委員の推薦について

人権擁護委員の山本今朝吉さんが令和6年12月31日に任期満了になります。退任される山本さんの後任として中沢博さん（生須）を推薦することに同意しました。任期は、法務大臣が委嘱する日から3年間です。

## 報告

### ★一般財団法人中之条電力の経営状況に関する書類の報告

令和5年度事業報告書及び決算報告書、令和6年度事業計画及び収支予算書が提出されました。

### ★株式会社中之条パワールの経営状況に関する書類の報告

第9期の事業報告書が提出されました。料金改定の実施及び経営改善計画を作成して経営改善に努め、6295万2778円の当期純利益を計上し決算されています。

前期と比較すると約6358万円の黒字となり、業績の改善は着実に進んでいます。



## 請願

### ★請願第2号 地方財政の充実・強化に関する請願（概要）

いま、地方公共団体には、極めて多岐にわたる役割が求められている。しかし、地域公共サービスを担当する人員は不足しており、職場における疲弊感日々深刻化している。

増大する行政需要また不足する人員体制に鑑みれば、今後はより積極的な財源確保が求められる。

このため、2025年度政府予算また地方財政の検討にあたっては、賃上げ基調に相応する人件費の確保まで含めた地方財政を実現するよう求める。

### ・採決の結果…採択

※「地方財政の充実・強化に関する意見書」を提出しました。

### 【請願・陳情審査報告】

| 受理番号 | 件名               | 請願・陳情者                                  | 委員会審査 | 本会議採決 |
|------|------------------|-----------------------------------------|-------|-------|
| 請願2  | 地方財政の充実・強化に関する請願 | 日本労働組合総連合会<br>群馬県連合会北部地域協議会<br>議長 渡邊 春彦 | 採 択   | 採 択   |



# 総務企画

開催日 令和6年9月9日  
委員長 大場 壮次  
副委員長 割田 三喜男  
委員 福田 公雄  
富沢 重典  
小栗 芳雄

## 決算認定について

**福田公雄委員** 経常収支比率が94・3%と令和4年度に比べ悪くなっている。この率についてどう考えているか。

**答** 経常収支比率は、財政の柔軟性を示す割合です。一般的には80%以下がよいとされていますが、県内で8割の自治体が80%を超えています。90%を超える自治体もあります。県内で産業、人口形態が中之条町と近いのはみなかみ町であり、みなかみ町は95・1%となっており、80%以下というのは難しいところです。

**富沢重典委員** 財政状況について、基金の減少が見て取れる。町債も減少しているが、昨年度との比較も含めてどうなのか。

**答** 財政状況について、令和4年度と比較すると基金が一人当たり1万3000円程度減額となっていますが、町債についても一人当たり1万5000円程度減額となっています。

**小栗芳雄委員** 代替バス野反湖線の実績について、2530人の利用があったとあるが、長野原草津口駅から野反湖まで利用した人数は把握しているか。

**答** 運行しているローズクイーン交通(株)で乗車人数を集計しています。地元の方が概ね700人が利用しています。それ以外の方が観光での利用となり、野反湖だけでなく、花敷温泉や旧太子駅などへの観光人数も含めた利用者数となります。

**小栗芳雄委員** 令和4年度利用者が2509人、令和5年度利用者数が2530人で、わずかに増加しているが、更に利用者を増やす方法を考えなければいけない。代替バスも新たに購入することから、観光客を増やす方策を考えるべき。



## 涼み処について

**小栗芳雄委員** 熱中症予防休憩所として涼み処を開設したが、利用実績はどうか。

**答** 7月29日から8月31日までの実績で、その中で熱中症警戒アラート発出が14日間利用者が600人、出ていない日の実績が20日間で903人の計1503人です。

**小栗芳雄委員** 暑い日に離れた場所まで行くのは大変なので、近くの公民館等でも涼み処を開所できるように応援をして欲しい。

**答** 集会所改築補助金等を利用してもらうために、区長さんにアナウンスしていきたいと思っています。

## 総合戦略について

**割田三喜男副委員長** 第3期総合戦略の進捗状況は。

**答** 9月2日に決算の数値を入れた書類を有識者会議の委員さんに送付しました。10月3日に検証委員会を開催して意見を求める形となります。その結果を取りまとめた段階での報告となりますので、今現在是有識者会議に向けて確認していただいているところです。

**割田三喜男副委員長** 各種の計画策定は、委託での方式もあるがその辺はどう考えているのか。

**答** 総合戦略は職員で作成し、総

合計画のアンケートの集計・分析は委託を行います。

## 請願審査

○「地方財政の充実・強化に関する請願書」の審査が付託され審議しました。

審議の結果、「採択」に決定しました。

※委員会終了後、整備中のコミュニティスペース（伊勢町 旧芳桂堂薬局）の視察を行いました。



整備中のコミュニティスペース

## 文教民生

◎こども未来課・生涯学習課分野

### 総合体育館について

**佐藤力也委員** 総合体育館における落雷による修繕の内容は現状復旧となるのか、今後の予防策も含めての修繕となるのか。また、落雷があった場合はその都度修繕をやらなければならないのか。

**答** 保険適用での修繕ですので現状復旧することが前提となります。また、現状予防策はありません。総合体育館には元々屋根に避雷針が付いていますが、雷の電圧が高いと周囲への影響は避けられないところです。今回は火災報知器等の修繕をもって現状復旧となります。

### 赤岩重伝建改修事業について

**剣持秀喜委員** 赤岩地区の重伝建改修事業の補助率が現状100%であるが、今後この補助率についてどのように考えていくのか行政側として議論されているのか。

開催日 令和6年9月10日  
委員長 山田 みどり  
副委員長 山本 修  
委員 佐藤 力也  
関 常明  
剣持 秀喜

**答** 外観に関する修理修景に関しては所有者の自己負担なしで進めてきているところであります。まだ修理修景を一度も実施していない方もおります。また、全国で補助100%での修理修景事業を進めている自治体はないと思われるので、です。中条町については手厚く伝建地区の整備を進めていくという事で今も100%の補助を行っている認識しています。

**剣持秀喜委員** 他の自治体などを参考に補助率の見直しを、また、未実施者の希望を取るなど検討をお願いしたい。

### 平和教育・学習について

**関 常明委員** 昨今の国際情勢を考えると、昔より戦争がもっと現実的な問題になっていると感じられる。子どもたちがそういうことを勉強する機会が必要かと思うが、戦争に関する図書はツインプラザ図書館に何冊位あるのか。

**答** ツインプラザ図書館の全蔵書冊数は14万346冊ですが、その内戦争に関する本は、一般書54冊、

児童書163冊を所蔵しています。

**関 常明委員** 子どもたちにはできれば低学年のうちから意識を持っていただきたいが、平和教育・平和学習についてどのように考えているか。

**答** 中条町では、学校教育の課程において特別な平和学習を行ってはいませんが、校長講話や学校行事、学級活動などでも日常的に平和について考え学ぶ機会があります。あらためて平和教育の重要性を校長会などで呼びかけてみたいと思います。

◎住民福祉課・保健環境課分野

### コロナワクチンについて

**佐藤力也委員** 新型コロナウイルスの定期接種は後遺症や副反応が出ることもあるため、接種の案内をする際には、接種は個人の判断でというところに気を遣って出していたいただきたいが、どうお考えか。

**答** 案内についてはこれから内容を詰めて出すこととなりますので検討いたします。高齢者のインフルエンザの予防接種を既に行っているの、そちらも参考にします。

**山本修副委員長** これからのコロナワクチン接種において、町はどのワクチンを使うのか。

**答** 今シーズンにおいて使用するワクチンは、JN-1という型が使われてワクチンを製造しています。国産製もありますし、今まで通りモデルナやファイザー製のワクチンもありますが、実際に使用するワクチンは2人用、5人用等のワクチンの量や価格によって病院のほうで決めていただくことになります。

**山本修副委員長** 接種希望者は接種するワクチンの種類を選べるのか。病院との相談ということか。病院との相談となります。



# 産業建設

開催日 令和6年9月11日  
委員長 関 美香  
副委員長 原沢 香司  
委員 唐沢 清治  
福田 弘明  
安原 賢一

## クレジット端末について

**原沢香司副委員長** 道の駅霊山たけやま、ふるさと交流センターつむじ、中之条ガーデンズ、花楽の里でのクレジット端末導入に当たり複数の決済事業者と比較されたのか、また手数料はどの程度を予定しているのか。

**答** 今回、調査をさせていただいたところ、機器の導入、手数料の面において、それぞれの施設が一括で入れると手数料が安くなるように便宜を図ってもらえるということで、今回一斉に導入することで決定させていただいたものです。



## 野反湖キャンプ場について

**福田弘明委員** ビジターセンターの名称が管理事務所に変更とあるが、それぞれの違いは何か。

**答** 国立公園のビジターセンターは主としてその公園の地形、地質、動植物等を公園利用者が容易に理解できるよう解説、展示するための施設であります。現在のキャンプ場では解説する方がおらず、キャンプ場の受付等行っているのみのため、管理事務所と名称変更したいものです。

**福田弘明委員** ビジターセンターの役割を放棄するのは残念。展示等充実させて継続できないか。

**答** 来場されたお客様で、ビジターセンターを目当てに来たお客様に対して解説等の対応ができないうと不快な思いをさせてしまっています。現状の展示や解説でご理解いただきたいと考えています。

## 農業問題について

**原沢香司副委員長** カメムシが今年は大量発生しており、被害があるようなのだが、町で把握しているカメムシ被害の状況は。

**答** まだ秋の収穫が始まったばかりなので、実際の数字は把握しておりませんが、予想以上に被害が出ているとのこと。病害虫発生予察情報において、カメムシの発生が多い状況が続いて、県の東毛地域を中心に注意報が発令されており。この状況は農協を通じて農家には情報提供されています。

## 飲み水問題について

**原沢香司副委員長** 発がん性との関連が指摘されるPFAS（ペーファス）有機フッ素化合物が、全国的に飲み水から出てきている。中之条町では汚染状況を把握しているか。

**答** 現在、中之条地区では水質検査を実施しています。暫定の基準値になっていますが、基準値の10分の1未満となっています。六合地区につきましては、検査はできていませんが、対象になる水源はないだろうということから、今年度でなく、来年度で対応していく予定です。

## 四万湖カヌー利用者増加について

**関美香委員長** 利用者の増加によって町道での脱輪等新たな問題が生じている。問題解決には町と地元地域、事業者が一体となって解決に取り組むべき。四万湖湖面利用協議会が機能するよう再構築していただきたい。

**答** 四万湖周辺がにぎわう事は良いことですが、住民に何か被害があったのでは困るので、情報交換ができる場所をしっかりと設置していかなければならないと考えます。今後、皆さんと一年に一回くらはいは情報共有ができるような組織を作るのも必要だろうと担当課には話をしてあります。



四万湖カヌー

## 観光の取組みについて

**唐沢清治委員** 道の駅、伊参スタジオ、イサマムラ、これから活用していく神保家とともに生涯学習課とタイアップして観光資源を活かした取り組みを検討してほしい。

ふくだ ひろあき  
福田 弘明 議員

(12 ページ)

- 学校保健安全法に基づいて実施される学校健診は
- 原町赤十字病院帰宅支援サービスへの支援について
- 群馬銀行移転跡地の取得を図ることについて

さとう りきや  
佐藤 力也 議員

(12 ページ)

- 中之条ビエンナーレについて
- まちなか商店街の活性化について
- 農業振興について

わりた みきお  
割田三喜男 議員

(13 ページ)

- 政策形成のトレーサビリティについて
- 政策のワイズスペンディングについて

やまだ  
山田みどり 議員

(13 ページ)

- 町道沿線の支障木について
- 指定管理について

はらさわ こうじ  
原沢 香司 議員

(14 ページ)

- 新型コロナワクチンの定期接種について
- 国民健康保険税について
- 訪問介護の基本報酬引き下げ後の状況について
- 会計年度任用職員の働き方について

せき つねあき  
関 常明 議員

(14 ページ)

- 随意契約について
- 空き家対策について
- 木材活用センター
- 自動運転の報道について

やまもと おさむ  
山本 修 議員

(15 ページ)

- 水道管の老朽化の現状と耐震化について
- 六合赤岩温泉「長英の隠れ湯」の現状と今後について

記事では一般質問・答弁の一部を抜粋して掲載しています。(●を掲載)

全文はホームページからご覧ください

(二次元コードを読み込むと議員ごとの一般質問・答弁の全文がご覧いただけます)

# 不登校児童生徒の健康は守られているのか

教育長一定期と臨時に健康診断を行うことで病気の早期発見や予防に役立てています



福田 弘明 議員

一般質問・答弁  
全文はこちらから



## 議員

不登校児童生徒への  
学校健診はどのよう  
に対応しているのか。

## こども未来課長

健診日  
当日に

実施できない場合、校内の別の  
実施日で受診できないかを検討  
し、それでも受診できなかった  
場合は、学校医や学校歯科医が  
勤務する医療機関で各家庭にお  
いて個別に対応していただき受  
診しています。受診する学年が  
決まっている健診については、  
翌年度でも受診できるように予  
算確保しています。

## 議員

受診確認はされてい  
るのか。

## こども未来課長

個別に  
受診し

た場合は、保護者や学校医、学校  
歯科医に結果を学校に共有して  
もらうようお願いしています。



原町赤十字病院中之条方面  
無償帰宅支援サービス実現  
に向けて支援を

## 議員

原町赤十字病院で東  
吾妻町内無料帰宅支

援サービスが始まった。支援を  
行い中之条町方面での実現を。

## 町長

町内や町外の医療機  
関はもちろん、交通  
事業者との関係もありますし、  
現在町内の医療機関ではこのよ  
うな独自のサービスは行なわれ  
ていません。始まったばかりの  
支援サービスですので動向を注  
視しながら今後研究をしたいと  
思います。

# ビエンナーレで町を元気に

町長一入場者数、経済効果共に向上し、認知度、地域活性化に大きな貢献



佐藤 力也 議員

一般質問・答弁  
全文はこちらから



## 議員

今後、様々な課題を  
克服し、来年のビエ  
ンナーレ開催に向けて町長はど  
のような考えをお持ちなのか。

## 町長

来々10回目となり実  
行委員会では記念祭  
として進めているようです。中  
之条町の自然や文化に触れてい  
ただくというPRの場所として  
も期待しています。町民の皆さ  
ん、作家の皆さんと力を合わせ  
て私の目指す共創のまちづくり  
にも繋がると思いますので、皆  
さんの応援を頂き成功させたい  
と思っています。

## 商店街の活性化について

## 議員

これまでの町の政策  
に加えて電子マネ  
ー（地域通貨）の導入が必要で  
は。

## 町長

昨年度町内の中小企  
業者を対象に行っ  
たアンケートによりますと回答  
者の7割がキャッシュレスを未

導入であり、そのうちの6割が  
導入したくないと回答していま  
す。デジタル地域通貨の導入に  
あつては、町内におけるキャッ  
シュレス決済の浸透と地域通貨  
導入による地域経済の活性化に  
資する仕組みが重要であり、現  
時点では喫緊に導入する予定は  
ありません。

## 中之条フードコンペについて

## 議員

これまでの達成度と  
成果は。今後どのよ  
うに展開していくのか。

## 町長

令和2年度から地域  
の農産物を広く宣  
伝していくために実施し、延べ  
30人が参加し、広く中之条町の  
農産物のPRができたと考えま  
す。今後は町の特産料理、特産  
品として発展的に活用していく  
ことを目指します。



過去のフードコンペ  
入賞作品を商品化

# 人・農地プランから「地域計画」への進捗状況は

## 町長一意向調査・現況図作成・座談会まで進んでいます



割田三喜男 議員

一般質問・答弁  
全文はこちらから



**町長** あるいはものを活用し、最小限の投資による施設整備を基本に検討しているのか。

**議員** 施設整備の経緯と規模及び設備機材等、利用計画はどのように決まったのか。

**町長** 既存の施設を活用し、女性や高齢者が健康維持のために利用できるような整備計画を進めています。場所については、バイテック文化ホールの以前吾妻広域圏事務所を使っていた部屋を活用したいと考えております。

**議員** 整備計画はどのように進んでいるのか。

### 健康増進施設について

**町長** 策定に向けての課題は何か。地域の中心的な農業者に参加をお願いしても人が集まらない、10年後なんて考えられないと、関心を持っていただけないことがあります。



す。具体的な施設内容の検討には、町民の意見を反映するためには、町民の意見を利用者としてスポーツ推進委員の方にスポーツジムの視察体験モニターとしてご協力を頂いています。また、健康運動指導士に運営管理を含め適切な運動と施設内容に関してアドバイスをしていただながら進めています。

# 災害により倒木する恐れがある支障木の点検は

## 町長一事前・事後に職員によるパトロールを行っています



山田みどり 議員

一般質問・答弁  
全文はこちらから



**町長** 住民サービスの向上を図ることを目的としており、オープン当初から事業者との話し合いを行なっています。しかし、以前のスーパのように商品ロスを大量に出す

**町長** 住民サービスの向上を図ることを目的としており、オープン当初から事業者との話し合いを行なっています。しかし、以前のスーパのように商品ロスを大量に出す

**議員** 六合の道の駅にある観光物産センターは指定管理になっているが、以前より品数が減ったように感じる。地域の要望に応えるよう改善できないか。

### 指定管理について

**町長** 点検の結果、該当する支障木への対応は。パトロールを行って特に多いのは、側溝詰まりによる雨水流出と強風による倒木、道路への土砂流出です。通行確保の対応は素早さが求められるため、直営作業又は業者発注による速やかな対応を心がけて実施しています。

**議員** 野反湖のキャンプ場や展望台が閉まっていて、休憩舎に問い合わせが集中しているが、管理体制はどうなっているのか。

**町長** 野反湖キャンプ場は例年通りの営業をしています。野反湖展望台兼案内所は令和4年度、5年度と施設利用者の応募が無く閉鎖していました。6年度は、新たに管理委託を締結し、夏には本格的に営業を開始する予定でしたが、従業員の病気等により人員の配置に苦慮しているようであり、準備が進まず現在も営業できていない状態となっています。町としても早期の営業をお願いしているところですが、引き続き要請してまいります。



てまでの経営は困難な状況にあります。現在、注文書形式で注文をいただき、商品ロスの少ない方法で進めていくことで話し合いを行っています。今後も継続して、改善に向けての協議を行っていききたいと思います。

# 新型コロナワクチン定期接種の準備は

町長ー 65 歳以上と 60 歳以上 65 歳未満ハイリスクの方を対象に 10 月から開始

**町長** 子育て世帯の経済的負担軽減対策として、現世帯に軽減を行っている。現在、国民健康保険は都道府県が財政運営の責任主体となっており、町村と共同運営をしており、保険税の減免基準等は県内で統一となっている話し合いが進められているため町独自の減免を行う場合、県との調整が必要となる。

**議員** 子育て対策として国民健康保険税 18 歳以下均等割の減免を行うべきと考える。

## 国保税の減免について

**町長** 定期接種対象者は国が 4000 円補助しますので、本人負担額は 3000 円となります。任意接種対象者のうち、中学 3 年生、高校 3 年生、妊婦に対し、接種費用の全額を補助したいと考えております。

**議員** 任意接種への町独自の補助をすべきと考える。



原沢 香司 議員

一般質問・答弁  
全文はこちらから



ます。他町村と比べてもより多くの子育て支援策を実施していると思っておりますので、導入の必要性等引き続き検討していければと考えています。

## 介護保険基本報酬の引き下げについて

**議員** 訪問介護の基本報酬を引き下げ後の状況をみて、将来に向けて事業者の支援を行うべき。

**町長** 訪問介護事業者に対し、県が行う補助金や加算の取得をサポートする施策を周知し、県や近隣市町村の動向を参考にしつつ、事業所の状況を注視していきたいと考えます。

## 「年収の壁」について

**議員** 町で働く会計年度任用職員の「年収の壁」をなくす努力を。

**町長** 年収の壁・支援強化に示され、その中の社会保険適用促進手当の標準報酬算定除外と事業主の証明による被扶養者認定の円滑化が地方公共団体に関係してくるわけですが、職員の活用実績は今の時点ではありません。

# 木材活用センターの現状と将来展望について

町長ー ハード事業は完了、今後は森林教育等のソフト事業が主



昨年開所した木材活用センター

**町長** 木材活用センターは昨年 9 月 30 日に開所しました。今後は、木材を加工して製品を作り、新たな経済活動を生み出す「N プロダクト」や森林が持つ機能や魅力を伝える「森の学校」、林業を継続的に進めるための担い手の育成のための「林業実践学校」を実施します。

**議員** 建物も完成し区切りになったと思うが現状と将来に向けての考えは。



関 常明 議員

一般質問・答弁  
全文はこちらから



**議員** 生産されているチップについては、形状や含水量の改善が図られたチップを製造することでバイオマスボイラー運用が安定し、町施設以外でもチップの利用が増え、木材活用センター事業の効率化や事業拡大が雇用の増加や町内の木材産業全体の生産額増加につながり、周辺地域への経済的波及にも貢献していくことを期待しています。



木材を加工したペレットを燃料とするペレットストーブ

# 中之条町で大規模な断水が発生する可能性は

## 町長一数日間に及ぶ大規模な断水は生じないと考えています



山本 修 議員

一般質問・答弁  
全文はこちらから



**議員**

水道管の耐用年数は一般的に40年ほどと言われているが、町内で40年を経過し、老朽化による布設替えが必要な範囲はどれくらいあるのか。

**町長**

老朽化の割合は、上水道・簡易水道合わせておよそ22%です。布設替え工事等の管路更新につきましては、過去の漏水の実績や今後の給水見込み、配水区域の見直し等を踏まえ、優先順位をつけて毎年計画的に実施をしていきたいと考えております。

**議員**

水道管の耐震化に対して町の考え方は。

**町長**

老朽管の布設替えを行うことで耐震化を図れるものと考えています。過日インフラメンテナンスの首長会議で、道路や橋ばかりではなく、生活のインフラメンテナンスということが非常に大切であり、特に水道、下水については今後しっかり計画的に考えています。

かなければならないという意見交換をさせていただきました。

六合赤岩温泉「長英の隠れ湯」の現状と今後について

**議員**

令和4年11月で利用を停止している長英の隠れ湯の現状は。

**町長**

赤岩温泉「長英の隠れ湯」は湯量が減少し、温度も低下してきたことにより利用を停止してポンプを引き上げ調査しました。調査の結果、湯量の減少は源泉井戸の詰まりや温泉の枯渇が原因と考えられるとのこと。現在は休止しています。

**議員**

地元住民が熱望する温泉施設の再開の可能性と今後どのような展開を。

**町長**

再開の可能性としては非常に厳しいと考ええますが、引き続き継続調査を実施し、地元とも協議を進めていく中で検討したいと考えています。

議会モニターって何なんだ!?

中之条町では、現在8名の議会モニターさん達に6月定例会議から活動を行っていただいております。

今号では、そもそも議会モニターとはどういうものなのか、何をするのか等改めてご紹介します。

どういう制度?

住民の皆さんの中から、議会の会議や、議会運営、議会活動そのものに対して意見や感想をいただく「議会モニター」を任命し、住民に開かれた議会改革につなげるための制度です。

どういう役割?

議会モニター役割は次のようなものがあります。

- ・ 議会の本会議や委員会を傍聴し、議会運営に対する意見や感想を議会に伝える。
- ・ その他の議会活動に参加し、意見や感想を議会に伝える。

どんな効果が?

議会モニター制度に期待される効果としては次のようなものがあります。

- ・ 第三者の視点から議会運営の効率化が図られること。
- ・ 民主的な議会運営が推進されること。
- ・ 住民の皆さんが議会や行政に興味関心を持つこと。
- ・ 議員のなり手不足解消の一助となること。



# 議会の主な活動

<令和6年度>

- (1) 8月 9日 教習所運営委員会（役場）
- (2) 19日 下仁田町議会視察受入（木材活用センター）
- (3) 19日 群馬県消防ポンプ操法競技大会出場部激励会（シルクパーク）
- (4) 20日 西吾妻福祉病院組合例月出納検査及び決算審査（長野原町）
- (5) 21日 小口資金融資審査会（役場）
- (6) 22日 吾妻郡民スポーツ大会中之条町選手団結団式（役場）
- (7) 24日 群馬県消防ポンプ操法競技大会（前橋市）
- (8) 26日 議会運営委員会・全員協議会（役場）
- (9) 27日 吾妻広域町村圏振興整備組合議会第2回定例会（役場）
- (10) 27日 吾妻環境施設組合第2回定例会（役場）
- (11) 30日 戦没者追悼式（バイテック文化ホール）
- (12) 30日 全員協議会（バイテック文化ホール）
- (13) 9月 4日 9月定例会議第1日目（役場）
- (14) 5日 9月定例会議第2日目（一般質問）（役場）
- (15) 9日 総務企画常任委員会（役場）
- (16) 10日 文教民生常任委員会（役場）
- (17) 10日 吾妻地区福祉パレード（役場）
- (18) 11日 産業建設常任委員会（役場）
- (19) 18日 9月定例会議第3日目（役場）
- (20) 18日 議会モニターとの意見交換会（役場）
- (21) 18日 議会改革推進特別委員会（役場）
- (22) 18日 議会広報特別委員会（役場）
- (23) 25日 町村議会広報研修会（東京都 港区）
- (24) 26日 吾妻東部衛生施設組合議会第1回定例会（役場）
- (25) 26日 西吾妻福祉病院組合9月臨時会事前打ち合わせ（役場）
- (26) 28日 吾妻地区交通安全大会（東吾妻町）
- (27) 30日 吾妻福祉病院組合9月臨時会、管理運営協議会（長野原町）
- (28) 10月 2日 中之条湯河原線等整備促進期成同盟会総会（みなかみ町）
- (29) 9・10日 中之条町慶朗会（バイテック文化ホール）
- (30) 18日 吾妻郡町村議会議員研修会（長野原町）
- (31) 18日 国道405号未供用区間開設促進期成同盟会総会（長野県 栄村）
- (32) 20日 おいしいお米コンクール最終審査（中之条ガーデンズ）
- (33) 25日 通学路の安全確保のための通学路安全推進会議及び合同点検（役場ほか）
- (34) 27日 中之条町消防団秋季点検（シルクパーク）
- (35) 28日 群馬県町村議会議長会理事会（前橋市）
- (36) 29日 第2回臨時会議（役場）



(2) 下仁田町議会視察受入



(11) 戦没者追悼式

議会で  
情報発信中！

会議録や議員ごとの  
視察研修報告、  
本会議の録画配信を  
ご覧いただくことができます。  
議会だよりもホームページに  
掲載していますので、ぜひご覧ください。  
（二次元コードは表紙に掲載）

議会YouTube  
チャンネル



## 議会を傍聴しませんか

議場入口の受付票に住所・氏名・年齢を記入していただければ傍聴ができますので、ぜひご来場ください。

なお、傍聴席に限りがあり、入場制限をする場合がありますので、予めご承知ください。

次回の定例会議は、12月4日（水）から19日（木）の予定です。

今回の表紙は…

日本の原風景である稲架掛けの  
稲が並ぶ棚田を掲載しました。

日本で最も美しい村連合加盟の  
伊参地区では、爽やかな青空と  
ともに、実りの秋を迎えました。

：編集後記：

議会だより「なかのじょう」を最後までご覧いただき、ありがとうございます。また、日頃より議会活動への理解とご協力に、重ねて感謝申し上げます。

さて、今年も残すところひと月余りとなりました。振り返れば、能登の震災に始まり、全国各地で猛暑や集中豪雨といった自然災害に大きく影響を受けた一年でした。被災された方には、心よりお見舞い申し上げます。

幸い、当町では大きな被害が報告されておりませんが、一方で、火災や空き巣など人災と云える被害が多発致しました。

こうした被害を抑えるためにも、私含め一人一人が防災・防犯意識の向上に取り組むことが必要不可欠です。

「戸締り用心・火の用心」を心がけて、良い年をお迎えください。

議会広報特別委員会

委員長  
副委員長  
委員

小栗 芳雄  
福田 公雄  
原沢 香司  
山本 修  
割田 三喜男  
佐藤 力也

佐藤 力也

発行 / 中之条町議会 〒377-0494 群馬県吾妻郡中之条町大字中之条町 1091 ☎0279-75-2111

◆議会メールアドレス E-mail gikai@town.nakanojo.gunma.jp ◆中之条町ホームページ https://www.town.nakanojo.gunma.jp/

印刷 西毛印刷株式会社

令和6年11月15日 中之条町議会だより209号

16